

## 製品安全データシート

### 1. 製品および会社情報

製品名 R'S PRO ガラスクリーナー  
会社名 株式会社リンレイ  
住所 〒104-0061 東京都中央区銀座4丁目10番13号  
担当部門 秦野工場 生産技術課 電話番号 0463-81-5455 FAX番号 0463-82-4700  
緊急連絡先 秦野工場 生産技術課 電話番号 0463-81-5455 FAX番号 0463-82-4700  
推奨用途 ガラス表面のクリーニング用

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類  
物理化学的危険性 : 可燃性液体  
ラベル要素  
注意喚起語 : 警告  
危険有害性情報 : 飲み込むと有害のおそれ  
注意書き : 火気の付近では使用しない。

### 3. 組成、成分情報

単一物質/混合物の分類 混合物 (液体)

成分名	C a s . N o .	濃度 (%)	適用法令
・ 液化石油ガス (噴射剤)	74-98-6 75-28-5 106-97-8	6	労働安全衛生法 通知物質 (ブタン4.5%) 含有
・ イソプロピルアルコール	67-63-0	3	労働安全衛生法 表示対象物質、引火性のもの 消防法 危険物 第4類アルコール類 (水溶性)
・ フロレンガリコールメチルエーテル	107-98-2	2	労働安全衛生法 通知物質、引火性のもの 消防法 危険物 第4類第2石油類 (水溶性)
・ 陰イオン系界面活性剤	非公開	1-5	
・ アミン類	非公開	1-5	
・ 滑剤	非公開	1未満	
・ 香料	なし	1未満	
・ 水		バランス	

---

## 4. 応急措置

### 目に入った場合

- ・直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。まぶたの裏まで完全に洗うこと。
- ・医師の診断を受けること。

### 皮膚に付着した場合

- ・大量の水および石けん又は皮膚用の洗剤を用いて十分に洗い落とす。
- ・外観に変化がみられたり、痛みがある場合には医師の診断を受けること。

### 吸入した場合

#### 蒸気、ガス等を大量に吸い込んだ場合

- ・直ちに空気の新鮮な場所に移し、暖かくして安静にする。
- ・直ちに医師の診断を受ける。
- ・呼吸が不規則か、止まっている場合には人工呼吸を行う。

#### 蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合

- ・空気の清浄な場所で安静にし、医師の診断を受ける。

### 飲み込んだ場合

- ・被災者に意識がある場合、水で口の中をよく洗わせ、コップ1～2杯の水または牛乳を飲ませる。
- ・被災者の意識がない場合、口から何も与えてはならない。また、吐かせてもならない。
- ・安静にして、直ちに医師の診断を受ける。

---

## 5. 火災時の措置

使用可能消火剤：炭酸ガス、泡、粉末、乾燥砂、噴霧水 等

消火方法：可燃性の物を周囲から取り除き、適切な保護具（耐熱着衣、自給式呼吸保護具など）を使用する。

---

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項

- ・可能であれば付近の着火源・高温体及び付近の可燃物を取り除く。
- ・ガスの噴出が止まり、十分な換気後に作業する。
- ・作業の際には適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。
- ・着火した場合に備えて、適切な消火器を準備する。

### 環境に対する注意事項

- ・河川などへ排出され、環境へ影響を起ささないように注意する。
- ・地域の規則に従う。

### 回収方法

- ・火花が発生しないように、プラスチック製等の用具を用いて回収する。
  - ・多量に漏出した場合：土のう等で拡散を防止し、凝集・凝固剤等で凝集措置をした後、回収する。
  - ・少量の場合：乾燥砂、土、ウエス等に吸収させて回収する。
-

## 7. 取り扱いおよび保管上の注意

### 取り扱い

#### <技術的対策ならびに注意事項>

- ・換気のよい場所で取り扱う。
- ・皮膚や目、粘膜に触れないよう保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。
- ・容器は丁寧に扱う。落下などの衝撃を与えない。
- ・周辺で火気、スパーク、高温物等の使用を禁止する。

#### <安全取り扱い注意事項>

- ・酸化性物質との接触を避ける。

### 保管

#### <保管条件>

- ・日光の直射を避ける。
- ・通風のよい乾燥したところに保管する。
- ・火気、熱源から遠ざけて40℃以上とならないところに保管する。
- ・酸化性物質との同一場所保管を避ける。

## 8. 暴露防止および保護措置

### 設備対策

- ・屋内作業の場合、局所排気装置等により作業者が暴露から避けられる設備とすること。

### 保護具

- ・目の保護 : ゴーグル等を使用する。
- ・皮膚および身体の保護 : 皮膚を露出しない着衣、有機溶剤や化学薬品が浸透しない材質の手袋を着ける。
- ・呼吸系の保護 : 有機ガス用防毒マスクを着用する。必要に応じて、送風マスクを着用する。

## 9. 物理的および化学的性質

### 【原液として】参考値

- |         |                      |             |                 |
|---------|----------------------|-------------|-----------------|
| ・物理的状态  | : 液体                 | ・引火点        | : 56.0℃ (タグ密閉式) |
| ・色      | : 微濁～半透明             | ・発火点        | : なし            |
| ・pH     | : 11.0 ± 1.0 (@20℃)  | ・その他        | : 特になし          |
| ・比重     | : 1.00 ± 0.01 (@20℃) | 【液化石油ガスとして】 |                 |
| ・水への溶解性 | : 可溶                 | ・引火点        | : -90℃～-72℃     |
|         |                      | ・発火点        | : 405℃～550℃     |

## 10. 安定性および反応性

- |          |                    |             |              |
|----------|--------------------|-------------|--------------|
| ・安定性     | : 一般常温環境下で安定       | ・避けるべき材料    | : 強酸化剤との混合禁止 |
| ・危険な反応   | : 内容液および噴射剤に可燃性有り。 | ・危険有害な分解生成物 | : なし         |
| ・避けるべき条件 | : 40℃以上の環境         |             |              |

## 11. 有害性情報

- |       |         |                        |         |
|-------|---------|------------------------|---------|
| ・急性毒性 | : データなし | ・慢性・長期毒性               | : データなし |
| ・局所効果 | : データなし | ・発がん性                  | : データなし |
| ・感作性  | : データなし | ・噴射ガスが皮膚に触れると凍傷の恐れがある。 |         |

## 12. 環境影響情報

- |          |         |                                 |                 |
|----------|---------|---------------------------------|-----------------|
| ・移動性     | : あり    | ・魚毒性                            | : データなし         |
| ・残留性/分解性 | : データなし | ・その他                            | : 一般環境内には廃棄しない。 |
| ・BOD     | : データなし | ・排水基準を定める総理府令別表第1に掲げる有害物質を含まない。 |                 |
| ・COD     | : データなし |                                 |                 |
| ・生体蓄積性   | : データなし |                                 |                 |

---

## 13. 廃棄上の注意

### 残余廃棄物

- ・ ガスを放出する場合は、火気のない、通風良好な状態で行う。
- ・ 廃棄物は許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理する。
- ・ 容器、機器装置等を洗浄した排水などは、地面や排水溝へそのまま流さない事。
- ・ 排水処理、焼却等により発生した廃棄物についても廃棄物の処理及び清掃に関する法律および関係する法規に従って処理を行うか、委託する事。
- ・ 地域の規則に従う。

### 汚染容器・包装

- ・ ガスの入った容器はそのまま廃棄しない。
- ・ 容器等の廃棄物は許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理する。
- ・ 地域の規則に従う。

---

## 14. 輸送上の注意

- ・ 陸上輸送 : 消防法、労働安全衛生法、毒劇物法等に該当する場合、法令に従って輸送する事。
- ・ 内陸水路輸送 : 船舶安全法の定めに従う。
- ・ 海上輸送 : 船舶安全法の定めに従う。
- ・ 航空輸送 : 航空法の定めに従う。

---

## 15. 適用法令

- ・ PRTR法 : 該当しない
- ・ 消防法 : 指定可燃物（可燃性液体類）《危険物データベース登録番号 4046X157534》
- ・ 労働安全衛生法(有機則含む) : 労働安全衛生法 通知物質含有
- ・ 高圧ガス保安法 : 該当しないが、高圧ガスを含むので準じて扱う。
- ・ 毒物及び劇物取締法 : 該当しない
- ・ 船舶安全法 : 高圧ガス（クラス2, 1）
- ・ 航空法 : 高圧ガス（クラス2, 1）

---

## 16. その他の情報

UN No. 1950 (エアゾール)

---

(注意) 危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取り扱いには十分注意してください。  
以上は情報提供であって保証するものではありません。